

2023年3月9日

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟  
登録会員各位

### WPA グランプリ大会エントリー要件の設定について

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

これまで World Para Athletics（以下 WPA）が開催するグランプリ大会について、当該シーズンの国際パラリンピック委員会（IPC）登録をした本連盟登録選手で希望する場合は全て参加を認め、本連盟を通じてエントリーを行っておりました。

しかしながら、(1) 2021年1月1日の国際アンチ・ドーピング機構（WADA）の規程改定により、競技レベルに応じたアンチ・ドーピング教育が義務付けられたこと、(2) クラス分け受検にあたり各国に割当枠数が指定されるようになったこと、

(3) 強化・育成指定選手規程にて、国内クラスのみを有する競技者でも国内記録で指定されるよう変更になったことなど、近年の状況を鑑み、2023年4月1日以降の WPA グランプリ大会のエントリーは、以下の要件を満たした選手に限定して行うこととします。ただし、T20 クラスの種目についてはこの要件は適用せず、別途要件が設定された場合はそちらに準じます。

なお、本要件は IPC ならびに WPA 主催大会などの、本連盟を通してエントリーが必要な大会において適用するものであり、競技者個人でのエントリーが可能な競技会については国内外問わず適用しません。また、パラリンピック、アジアパラ大会、世界選手権など、別途選手選考規程が発表される大会についてはその規程に準じます。

#### WPA グランプリ大会エントリー要件

以下の 1. ～3. をすべて満たす競技者が WPA グランプリ大会にエントリーができる。

1. 大会開催の当該年度にて本連盟登録会員であること。
2. 大会開催の当該シーズン国際パラリンピック委員会選手登録をし、ライセンスを有すること。
3. 大会開催の当該年度にて本連盟強化もしくは育成指定選手であること（年度途中で指定された選手は指定日以降の大会のエントリーが可能）。

ただし、強化・育成指定選手でない場合でも、各年度に公表されるエントリー要件を満たした選手はエントリーが可能とする。

4. 定められた期限までにエントリーに必要な書類を提出していること。